

今春闘の連合方針は、「格差是正、底上げ、底支え」「大手追従・準拠の構造などを転換する運動」を軸に月例賃金の3%以上のベースアップを目指すとなつてゐる。我々もその方針に沿つて、労供労連東京の役員会で東京環境保全協会への申入れを決定した。

今回の申し入れ書(別掲)の第一番目には平均時給賃金額の4%アップを要求し

4項目に記載がある様にあります。この季節に御茶ノ水の会場には、265人の組合員が集結し、その内の73人は事故対象者ではなく、自ら率先してこの行事に参加をした組合員でした。彼らは、無事故であることやプライドを持って日頃から個人のスキルの向上を目指して就労している組合員であると思ひます。

しかしながら今回は事故の進行の元、主催者を代表して新運転東京地本太田執行委員長から来年には創立60周年を迎える当組合も時代のニーズに対応できる組織の改革が必要な大切な年に

2018年度 交通安全講習会を実施



4月1日、日曜日の10時から連合会館2階大ホールで交通安全講習会が実施されました。

桜の季節に御茶ノ水の会場には、265人の組合員が集結し、その内の73人は事故対象者ではなく、自ら率先してこの行事に参加をした組合員でした。彼らは、無事故であることやプライドを持って日頃から個人のスキルの向上を目指して就労している組合員であると思ひます。

しかしながら今回は事故の進行の元、主催者を代表して新運転東京地本太田執行委員長から来年には創立60周年を迎える当組合も時代のニーズに対応できる組織の改革が必要な大切な年に

なるとの話がありました。それをお話を頂きました。その後、独立行政法人自



第73号
(通巻338号)

2018年4月25日

発行人
新産別運転者労働組合
東京地方本部
(略称・新運転東京)
編集兼発行人 川村 勝
〒110-0003
東京都台東区根岸
3-25-6
TEL03-5603-1300
FAX03-5603-5300



る組合員の正解率も相当に高かつたと記憶しています。また就労中の的確な判断をするためには、日頃から適度な緊張感と

業務に関して責任感を保ちながれ働く姿勢が必要と改めて認識しました。

最後に菅原副執行委員長が、ご出席され、それをお話を頂きました。

その後、独立行政法人自

動車事故対策機構東京主支所の川島様から安全運転に関する項目の話しがあり、今回はナスバとの事前打ち合わせで日頃はルート上等に存在しない障害物や車両があつた時の対応とい

うことで『思い込み運転での事故例』やその防止対策を重点的にプラン構成する

車両があつた時の対応とい

